

への設備投資額は2022年より増加しているが、中国への設備投資額は減少しているため、今後は第三国への生産移管が進むと思われる。また、JETROの調査では日本と中国からASEANへの生産移管が顕著である。つまり、サプライチェーンの再構築が進んでいると言える。

第三に、日本の貿易相手国に関しては、輸出では米国の重要度は上昇しているが、中国への輸出の割合は低下している。輸入では中国の重要度はあまり変わっていない。

第四に、2024年、日本のすべてのHS6桁輸入品目のうち、1,519品目は中国への依存度が50%を超えており、コロナ前の2018年よりも増えている。また、2024年の各HS6桁品目のうち、中国からの輸入の割合が2018年より30%以上増加したHS6桁品目数は245品目があり、30%以上減少した品目数(173品目)より多い。つまり、中国への輸入依存度はまだ高いと言える。

<参考文献>

財務省「対世界主要輸出入品の推移」<https://www.customs.go.jp/toukei/suii/html/data/y2.pdf> (2026年2月20日アクセス)
 JETRO (2024)「2024年度海外進出日系企業実態調査|アジア・オセアニア編」
 張紅詠(2023)「サプライチェーン補助金、国内回帰及びフレンド・ショアリング: 企業データに基づく観察事実」、RIETI Policy Discussion Paper Series 23-P-001

第五に、付加価値貿易の視点から見ると、日本の輸出に占める中国で創出された付加価値の割合や、日本の輸入額に占める中国の付加価値は上昇している。特に、2014年～2022年、日本の輸入額のうち、中国由来の付加価値はほぼ30%以上占めている(2017年と2018年はそれぞれ29.6%と29.8%である)。

また、2023年、ベトナムから日本への製造業の輸入額のうち、中国で創出された付加価値額は16.5%を占めており、ASEANの対日本輸出のうち、中国の付加価値は10.5%である。ベトナムの対日本輸出では、電気機器と繊維製品が急速にのびているが、その背後には中国からの中間財輸入がある。

つまり、日本企業は国内回帰や第三国への生産移管を進めているので、生産の面では「脱中国依存」は進んでいる。しかし、付加価値貿易の視点から見ると、中国で創出された付加価値への依存度はむしろ高くなっていると言える。

Changes in Japan's Supply Chain after COVID-19: An Analysis from the Perspective of Trade in Value Added (Summary)

Chunxia Li

Economic and Social Research Institute for Northeast Asia, University of Niigata Prefecture

This paper examines whether Japanese firms have advanced reshoring to Japan, relocated production to third countries, and pursued “De-China” strategies or supply chain de-risking, using both merchandise trade statistics and trade in value-added data. The results show that while production relocation from China to third countries has progressed, Japan’s dependence on imports from China remains high. Moreover, from the perspective of trade in value added, both the share of value added generated in China embodied in Japan’s exports and the share of Chinese value added contained in Japan’s imports have increased. The share of Chinese value added in Vietnam’s and ASEAN’s exports to Japan has also risen, indicating that China has become an important supplier of intermediate goods for Vietnam and ASEAN. While production relocation away from China has been advancing, the analysis from the perspective of value-added trade suggests that Japan’s dependence on value added generated in China has, in fact, increased.

Keywords: supply chains; trade in value added; production relocation

JEL classification: F10, F19, F23